

# YOSHIO Cabernet Sauvignon 2019

義男カベルネソーヴィニヨン 2019

樹齢45年の義男カベルネ  
歴史を味わえる最後のワイン

Yoshio CS19



## Technical data

- ◆ 品種構成 カベルネソーヴィニヨン100%
- ◆ 収穫日 2020/9/21、10月中何回か
- ◆ 畑 義男畑（X字長梢仕立て、樹齢45年）  
水上畑、生居畑（一文字短梢、樹齢3～5年）
- ◆ アルコール度数 11.6%vol.
- ◆ 総酸度 5.2g/L
- ◆ pH 3.90
- ◆ 樽比率 100%（新樽29.6%）
- ◆ 生産本数 1240本
- ◆ クロージャー DIAM10
- ◆ 瓶詰日 2020年12月8日
- ◆ 発売開始日 2022年10月1日 土曜日

## Wine Story

2019年 12月。これまで40年以上に渡って優れたカベルネを産出してきた義男畑も引退の時期を迎えていました。当時92歳の義男本人が剪定や誘引、笠かけを行い収穫までを見守ってきていましたが、自身の体調を鑑みて2020年の収穫を最後にすると決意を固めました。

【YOSHIO Cabernet Sauvignon】の構想が立ち上がったのは、この時期からです。義男畑の歴史を、広く後世に残せるようにブドウだけで醸そうと思いました。幸いなことに2019年の山形はボルドー系品種にとって素晴らしい気候条件が揃いました。綺麗な状態で収穫できたので、酵母添加はせずに醸しています。味わいが落ち着くまで1年以上をセラーで貯蔵してから出荷していますが、このワインは未だ熟成に耐えるポテンシャルがあります。

## Technical Supplements

病果の無い綺麗な状態で義男カベルネを収穫できた事、作業に習熟したスタッフに恵まれた事。良い条件が揃ったVTだったので培養酵母を使用せずに注意深く醸しました。毎時間ごとにタンクの状態を確認し、汚染されないか心配な日々が続きました。過度に抽出をせずとも濃い紫色の醪、ブドウ自らワインへ変化して行く様をつぶさに見守っていました。プレス後は速やかにフレンチオークへ移動し、約一年間貯蔵しています。瓶詰めの際は強力なタンニンに感じた義男カベルネもセラーで1年貯蔵する事でワインとしての妖艶さも増し、十分に魅力を味わう事が出来ます。2022.10月頃に飲まれる場合は、抜栓後1日を置いた方が風味が開いてきます。少量でも口に含めば、40年以上の歴史を雄弁に物語る貴重なワインです。詳細はワイナリーHP【義男ものがたり】をご覧ください。



## ウッディファーム&ワイナリー

有限会社蔵王ウッディファーム  
〒999-3212 山形県上山市原口829  
Tel023-674-2343 Fax023-677-2020  
e-mail:winery@woodyfarm.com

蔵王山麓かみのやま  
  
WOODY FARM & WINERY